

聴覚障害児の指導・支援の実際(2)

～確かな学力の育成につながるわかる授業を求めて【国語、英語、道徳】～

「主体的・対話的で深い学び」の視点から、子どもが何を、どのように学んだかを聴覚に障害がある子どもたちを対象にしている本校の授業実践(国語、英語、道徳)を通して、話題提供します。児童生徒と教師の言語活動やわかる授業を目指した様々な工夫を分析的に見ることで、聴覚障害児に必要な指導・支援について参加者の皆様と一緒に考えます。

実施期日 令和5年8月9日(水)

日程及び学習内容

日 程	学習内容	学習方法	講 師
8月9日	9:30 ～ 11:00	聴覚と音声の関係及び音韻意識を高める 言語指導について	講義 帝京平成大学人文社会学部 教授 藤本裕人
	11:00 ～ 12:00	授業実践① 国語科「主体的・対話的な学びを実現 する授業の創造」	講義 演習 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 馬杉翠
	13:00 ～ 14:00	授業実践② 道徳科「主体的・対話的な学びを実現 する授業の創造」	講義 演習 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 太田康子
	14:00 ～ 15:00	授業実践③ 英語科「発信力育成のための授業の創造」	講義 演習 筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 田中豊大
	15:00 ～ 16:30	聴覚障害児の英語教育を考える —聴覚活用する指導法の可能性を探る—	講義 筑波技術大学障害者高等教育研究 支援センター 教授 長南浩人

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員、言語聴覚士等

募集人数 20名

講習料 5,600円

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎(東京都文京区大塚3-29-1)

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより申し込みください(受講者IDの取得が必要です)。

<https://www.tsukuba.ac.jp/community/lifelong-extension/>

「申し込み方法」→「1.インターネットによる場合」→「公開講座管理システム」

(※IDの取得で申込完了ではありません。ID取得後、必ず申込手続きをしてください。)

※インターネットを利用できる環境にない場合は、以下の問い合わせ先にご相談ください。



申込締切 令和5年7月6日(木) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。

受講者決定後、受講決定通知と講習料の納入方法を郵送します。

納入は郵便局またはコンビニエンスストアからの振込となります。支払いの際の控えが領収証となります。個別の領収証等の発行はしておりません。

〔問い合わせ先〕筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsienka@un.tsukuba.ac.jp